

## 理科(エネルギー資源の利用①・現在編)

最も利用しやすいエネルギーは① エネルギーといわれていて、その消費量は年々、

② 増加している。  
 ③ 化石燃料 エネルギーを供給する主な発電方法 ④ 火力 ⑤ 原子力 ⑥ 水力

発電名	方法	長所	短所
③ <u>火力</u> 発電	④ <u>化石燃料</u> を燃焼させてタービンを回す。	発熱量が⑤ <u>多い</u> 。	⑥ <u>CO2</u> が大量に発生する。 ④ <u>騒音</u> が⑦ <u>多い</u> 。
⑧ <u>原子力</u> 発電	核分裂反応の熱で水蒸気をつくりタービンを回す。	⑧ <u>ウラン</u> の燃料でばく大なエネルギーをえられる。	⑩ <u>放射能</u> を常に監視する必要がある。 使用済み⑪ <u>核燃料</u> の処理が難しい。
⑫ <u>水力</u> 発電	水の⑬ <u>落差</u> エネルギーを利用して水車を回す。	⑭ <u>CO2</u> などの気体が出ず、変換効率が⑮ <u>高い</u> 。	⑯ <u>ダム</u> をつくる場所が少ない。